

World Cup III

スイス・ルツェルン

2014年7月11日～13日開催



コースの様子
LM2Xクルー



コースの様子
LM4-クルー



宿舎
ビュッフェ形式になった
食事

WORLD CUP III



7月7日

今日から、各クルー、各々のレース時刻を考慮したトレーニングスケジュールで、朝、夕のトレーニングを行うようになりました。佐々野選手 (Cox) や小野村マネージャーのサポートで、こうした各クルー毎のトレーニングやトレーニングのビデオ撮影など効果的なトレーニングがで

このページでは、日本代表チームの World Cup IIIへの遠征報告を定期的にお伝えします。

きています。

また、最後まで使用艇がフィットしなかったLM2-クルーは、Filippiの迅速な対応のおかげで、本日、同一仕様のLM2-を試すことができました。Filippiから艇を受け取り、大林コーチとリギングをして、夕刻、出艇しました。最初の艇で解決できなかったバランスについても、問題はないようで、これでレースに臨めます。改めて、Filippiには感謝するとともに、艇の難しさを実感させられました。

明日以降、Filippiとは、世界選手権へ向けた艇の準備を交渉します。

合流予定の浦コーチ（サポートコーチ：NTT東日本）の到着が、使用機の整備の関係で遅れてしまいました。明朝、Lucerneに到着して、チームに合流する予定です。

これで、レースに臨むスタッフ陣も揃います。

7月8日

今日は終日雨が降り続き、冷たい水のRotseeの水面に湯気が立つほど気温も下がっていました。

本日、航空会社の都合で到着が遅れた浦コーチがチームに合流しました。早速、大林コーチと二人がかりで各クルーの最終調整に取り組んでいます。

昨日ぐらいから、各国のクルーがLucerne入りし、艇の準備を進めています。我々の宿舎も昨日までの一般の観光客（今回は意外に日本人観光客も多かった）から、ナショナルチームに入れ替り、食事も、3食ビュッフェ形式に変わりました。

いよいよ、Japan Rowing Teamもレースに臨む態勢が整いました。

トレーニングの様子



1段目）リギングをするLM2-の選手（小林（戸田中央総合病院RC）、伊藤（NTT東日本））と大林コーチ

2段目・3段目）LM2-クルー